

百年桜

新旭南小学校

学校だより

令和6年(2024年)

10月23日 文責 前田

学校教育目標

かがやく ひとみ

～自律できるたくましさを育む～

地域の皆様に感謝 平素より地域の皆様には、学習支援、交通立ち番、登下校時の見守り等でお力添えをいただきましてありがとうございます。

前号で10月6日(日)8:00～9:00 まで学校敷地内の草刈りや木の剪定作業ボランティアをお願いしましたところ、夢の会、民生委員児童委員、同窓会等の方々が、ご参加くださいました。また、10月7日(月)は、大師山ボランティアの方々による高架下の除草作業をしていただきました。

子どもたちが、気持ちのよい環境のなかで運動会を迎え、保護者の皆様には高架下を駐車場としてご利用いただき、学校だけでは行き届かない部分を、多くの皆様にお支えいただいて本当に感謝しております。これからもご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。



「ゆめのかいといっしょ」

～「夢の会」のみなさんと 楽しくすごす 昼休み～
 ☆毎月2回目の木曜日 昼休み 12:55～13:15
 ☆なかよしホール 会議室

初回の10月10日(木)は、昔遊び(コマ けん玉)や様々な遊び(簡単なカードゲーム 折り紙など)を夢の会の方々(地域の方含む)と子どもたちで楽しみました。大盛況で、「次回も、来るね」と子どもたちがお礼を言いながら手を振っていました。年内は、11月14日(木)、12月12日(木)です。ボランティアの皆様、気軽にご参加ください。お待ちしております。

お問い合わせ 25-2009 教頭まで



11月の主な予定

3日(日) 文化の日

4日(月) 振替休日

5日(火) 5年 歯科指導

6日(水) 6年 湖西中学校より出前授業

7日(木) 夢の会サポート会議

8日(金) 4年 高島市小学校音楽会

ガリバーホールにて

※ 保護者参観なし

家読の日

11日(月) 委員会活動

13日(水) 学習参観日 ②道徳 ③④校内音楽会

6年 卒業アルバム個人写真撮影

15日(金) 学びに向かう力推進事業公開研修会

下校時刻 13:10 ただし 1年2組は、14:15

18日(月) クラブ活動

19日(火) 5年 減塩教室

20日(水) 学校運営協議会

6年 卒業アルバム学級写真撮影

21日(木) 6年 ウエイトリフティングリハーサル大会観戦

23日(土) 勤労感謝の日

25日(月) クラブ活動 ※3年 見学

26日(火) 4年 副籍交流 コロちゃんお話会

29日(金) PTA 四役部長会+実行委員会

6年 湖西中学校 体験入学

裏面は、運動会特集!



①



②



③

低
学
年

中
学
年



④



⑤



⑥



⑦



⑧



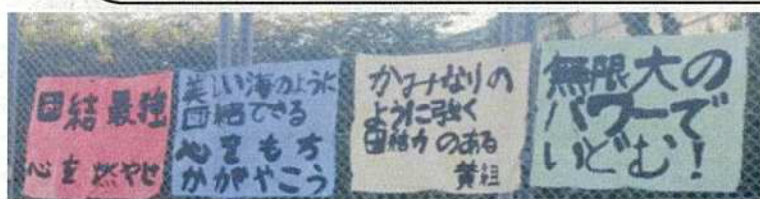
⑨

高
学
年

低学年 ①心を合わせて Bring-Bang-Bang-玉入れ ②心を合わせてさあいこう! 最高到達点
③心を合わせて全員リレー
中学年 ④気持ちを1つに台風のようにかけぬけろ⑤南っ子ソーラン!~疾風伝~
⑥息を合わせてパトンパス~一瞬の風になれ~

高学年 ⑦瞬間の運 ⑧感謝!~みんなの思いを1つに~ ⑨繋げ!絆のパトン!

色別アピール(応援合戦)・・団長を中心に優勝を目指す強い思いと団結力が伝わりました。最高でした!



運動会は、青空が澄みわたり、全校児童、教職員、保護者、地域の皆様が、みんなそろって感動的な一日となりました。児童会スローガンの「絆」を深めるために、6年生が最高学年としての自覚をもって、リーダーシップを発揮し、5年生は、色別アピール(応援)や後始末で6年生を支えました。全校児童の笑顔と力がひとつになり、いつも見守ってくださっている方々への感謝をこめて、子どもたちが、立派に表現できたことを本当に嬉しく思います。この「絆」をより深め、子どもたちが主体的に学び活動し、笑顔あふれる活力ある学校になるよう、優しさと厳しさをもって指導にあたります。今後とも、教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

10月2日(水)の「いのちの日」の取組から・・・

2023年10月1日、当時4年生の本校児童 森 心那さんが永眠されました。命のかがやき(懸命に生きようとされた姿)から、私たちは多くのことを学び、今後本校でご命日の10月1日を「いのちの日」として全校で心静かにいのちについて考える日とすることになりました。

※(ただし、行事等の都合で日時は変更あり)

以下は、今年度のプログラムです。

- ①黙禱
 - ②「いのちのうた」の斉唱
 - ③森 心那さんの保護者からのメッセージ(スライドにて)
 - ④同学年の子どもたちからのメッセージ
 - ⑤PTA 親子学習会(健全育成部 主催)
 - ⑥全校児童からのお手紙、塗り絵、メッセージを贈る
- その他に会場には、レモネードスタンド、森 心那さんの生きてきた証の展示物、パステルカラーの風船と虹で飾られた贈り物スペースなどを設置しました。



当日の校長からのメッセージ ～本当に大事なものは隠れて見えない～(いのちの歌のフレーズを歌いました)毎日何気なく過ごしている私たち。今日の学習を終えて、皆さんは何を考えましたか。私は、我が子を出産してとめどなく涙があふれたことを思い出しました。

☆児童のみなさんへ いのちの大切さについてしっかりと考えてください。今を生きる私たち。「死ぬ」「死ね」「きもい」など悲しい言葉は使わないでください。その言葉を最初に聞くのは、自分です。今日の学習で当たり前のように思っている命は、当たり前でなく終わりがあります。周りの大人は、皆さんに笑顔で元気に過ごしてほしいと願っています。学校、保護者、この新旭のみなさんの願いなのです。

☆保護者のみなさんへ 本日は、「いのちの日」「PTA 親子学習会」にご参加くださりありがとうございます。人は、毎日の生活の中で、本当に大切なものに気づいていないのかもしれませんが。いつの間にか目の前から過ぎ去ってしまっただけで後悔することもあります。忙しい毎日ですが、時々立ち止まって考えてみることはとても大切だと思います。どうぞご家族で子どもたちと一緒にいのちについて、生きることについて語り合ってください。

この日のために準備をしてくださった方々、ここにおられる方々に心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

校長室には、森 心那さんの絵葉書、コースター、塗り絵、そして今回の「いのちの日」の写真を飾っています。ふとため息をついたときに、笑顔で私を応援する声が聞こえてきます。

「次は、きっといいことがあるよ。自分を信じて、仲間を信じて、笑顔で過ごそうよ。」と。

運動会の開会式では、校長から森 心那さんのお母さんよりお預かりした応援メッセージを代読しました。その文面のなかで印象に残っているのは、「失敗してもいい、うまくいなくても大丈夫。たとえ負けても悔しくても、生きているだけで十分です。」という言葉です。児童のみなさん、今を一生懸命生きていますか。

令和6年度 全国学力学習状況調査の結果および分析

【国語の結果から】

- ・全国、県の結果と比較すると、どの領域も昨年までと比べるとその差が小さくなってきている。
- ・「読む」の領域では、資料から必要な情報を読み取り、出題の意図に適した解答を導くことを苦手とする傾向が若干見られる。「言葉」の領域では、漢字の記述問題において正答率が低い傾向が見られる。

【算数の結果から】

- ・「数と計算」の領域では、計算問題、「図形」の領域では立体に関する基本的な知識について概ね理解している。記述式の問題では、無解答が少なく、課題に積極的に取り組む姿勢がうかがえる。
- ・「変化と関係」の領域では、「速さ」の意味や単位量あたりの大きさについての理解が弱い。

【質問紙調査の結果から】

- ・全国、県の結果と比較すると、全ての視点において同じかそれ以上の状況にある。ただし、「休日の勉強時間」については大きく下回っている。「主体的・対話的で深い学び」の視点は、県及び全国の結果を大きく上回っている。
- ・「国語・算数・英語への関心等」については、授業の内容はよくわかるという回答と比べて、勉強が好きという回答が比較的低くなっている。

学力向上の具体的な取組

*読書活動の更なる推進

- ・学校と家庭が協力して、子どもに活字に触れる機会をもたせ、本を読む習慣を身に付けさせる。
(家読の日において、ご家族で本の内容について語りあう機会を大切にする。多くの価値観に触れることは、自分の物の見方、考え方の幅を広げ、将来の生き方につながる本との出会いもある。)

*国語科の力点

- ・文脈の中で漢字や熟語、同音異義語の適切な使い分け等の言葉の理解を深める取組を充実させる。
- ・複数の資料から必要な情報を取り出して自分の考えをまとめることや、記述した考えを他者と交流してよりよい文章に改善することなどの学習活動を取り入れる。

*算数科の力点

- ・問題文から解決に必要な情報を取り出して考える力を高めるとともに、立式や解答に至るまでの過程を、自分の言葉で筋道を立てて説明する機会を積極的に設ける。
- ・具体的な事象から、抽象的な概念につなげて考えることで、思考力を高めるとともに、既習内容と日常生活の中の事象を結び付けて考える課題や学習活動を設定する。

*児童質問用紙の分析

- ・週末の宿題の出し方や内容の検討が必要である。
- ・教員が、子どもを主体にした授業を行っていることが結果として表れている。また、子どもが教科等に興味をもち、好きと思えるようなより一層の授業の工夫や改善が必要である。

*校内研究および園小連携(学びに向かう力推進事業)の関連から

- ・子どもが主体的に学び、活動する授業の工夫と改善。
- ・自ら学び考えを深める子どもの育成。(学びのつながりを意識した授業づくり)
- ・1年生から6年生までの「めざす子どもの姿」を意識した授業改善と授業研究会。
- ・園から小学校の接続期に、今まで培ってきたことやできることを踏まえて、「学び」と「育ち」を広げていくことを意識するなかで、「心が動く体験を通して自分の思いをもち主体的に取り組む子」を期待する子どもの姿とする教育実践。

ティータイム 🍵 質問です。子どもに、「将来こんな人になってほしくない。」と伝えたとしたら、どんな人になってほしくないと言えますか。1つだけ答えてください。「自分や周りの人を大切にしない人」、「命を粗末にする人」「何に対しても無責任な人」…。その答えは、数多くあります。

大人は、こうあるべき、こうあってほしいという願いをたくさんもっていますが、自分が本当に人として大切にしたいことが、この質問の答えだと思います。気になることや言いたいことがたくさんあっても、まずは、本当に大切にしてほしいことを伝えてみませんか。そして、子どもの努力を認めて、成長を温かく見守っていく大人でありたいと私はいつも思っています。